

告示 2007年9月30日付

招請外国人ボクサーの規制について

近時、来日外国人ボクサー（特にタイ人）において著しく無気力もしくは実力差の認められる試合が散見されます。このことは健康管理上問題であるばかりでなく、ボクシングファンの利益に反しており、業界をあげて事故防止・人気高揚に取り組んでいる現状に矛盾するものであります。

つきましては、プロモーター各位におかれましては、上記趣旨をご理解いただき、下記につきご協力をお願い申し上げます。

記

1. 【承認の条件】（主にタイ人の場合）

- ・ 原則として公式試合（国際式）7勝以上（ランキングボクサーを除く）
- ・ TBC（タイコミッション）の推薦・承諾のある者

2. 【招請不可】

（事前規制）

- ・ 日本において1年間に3連敗
- ・ 日本人選手とのウェイト（階級）が著しく異なる

- ・ 日本人選手との戦績（キャリア）が著しく異なる
- ・ 外国コミッション発行の選手データ（戦績等）が不備もしくは信用性に劣る

(事後規制)

- ・ 日本における3連敗（原則として1年間の招請禁止）
- ・ ウエイトオーバー（契約体重超過）
- ・ 試合内容が著しく悪い選手（著しい実力差、無気力、コミック、専守防御等）

※試合内容の評定については、興行終了後インスペクター及び当日出席の審判員による試合役員会において行う。なお、外部（マスコミ・専門誌記者等）の意見を参考にすることがある。

※試合内容によってはファイトマネーの没収、招請したマッチメーカーもしくはプロモーターへの嚴重注意等の処分をする。

3. 追記

現在、ランキングボクサーのみ招請を許可しているフィリピン人ボクサーについて、今後はGAB（フィリピンコミッション）の推薦を条件にノーランカー（A級ボクサー）の招請も許可する方針である。

以上